

展示カード

教材名	日付確認カレンダー		
対象	中学部(肢体不自由教育部門) 2年	教科等	朝の会(数学、国語、自立活動)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーの読み方が分かり、見通しを持てるようにする。 ・カレンダーの日付を読むことを通して、数字への関心を持てるようにする。 		
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会での日付の確認時に使用する。「何月」「何日」「何曜日」のそれぞれが、どこに示されているか確認する。 ・日付が合っているか、日めくりカードをめくって確認する。 		
作り方・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・「何日」は、今日が分かりやすいように数字を囲むマグネットを使用した。また、日にちの経過が分かるように、右に1マスずつずらさせるようにした。 		
効果・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・週(段)が変わることが分かりにくかったり、臨時休業等で休みが多かったりしたため、休みの日には「家マーク」を貼った。「家マーク」を貼ることにより、学校に来る日が分かりやすくなった。 		



市販のカレンダー使用